

農業公社だより

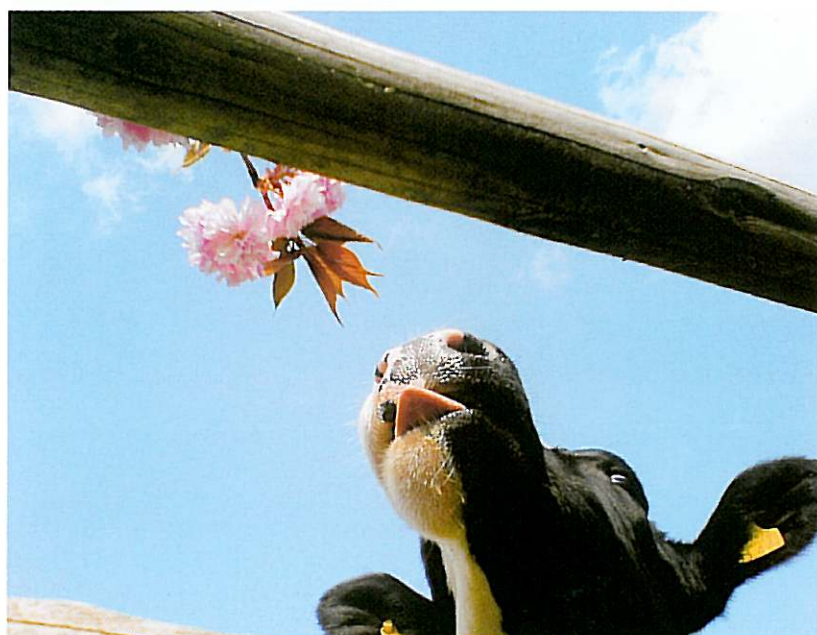
社団法人石川県農業開発公社

金沢市鞍月2丁目1番地
TEL 076-267-0472
FAX 076-267-0493
http://www.ishikiri.or.jp

アグリランド

第9号
2007.4.1

牧場案内：辰口放牧場



▲ 育成牛の放牧風景（撮影：駒井悠里）
写真は、平成19年3月5～9日に農林水産省消費者の部屋に展示されたものです。

この牧場は、昭和47年石川県が畜産の振興と農家の経営を支援するため、牛の受託育成を開始しました。昭和51年から石川県農業開発公社がその業務を引き継いでいます。

現在、県内の畜産農家の雌子牛を預かり育成、種付して農家に返しています。受入は6月と11月で、それぞれ110頭の計220頭を預かっています。

大切な農地の
売買・貸借・集団化は
農業開発公社へ

お申し込みは、公社又は
市町農業委員会へお気軽にどうぞ

目次

●牧場案内	1
●ユーザーの紹介	2
●売買事業の紹介	3
●公社保有地売渡情報	3
●平成19年度受託放牧事業計画	4

ユーザーの紹介

優良な牛の生産と改良の推進

西原光臣 (56歳) 認定農業者 能登町鴨川

1. 公社利用のきっかけ

自給飼料生産基盤を強化するため、平成15年に公社の合理化事業等を活用し、飼料畑の購入や飼料生産用機械の整備を行った。

2. 経営のあらまし

家畜飼養頭数50頭
(繁殖和牛30頭、肥育和牛(子牛)20頭)
飼料作付面積4.1ha (内借地0.6ha)

3. 今後の方向

能登牛の生産振興のため、優良な素牛の生産を目指し、今後も家畜改良を積極的に推進する。また、飼料作物の生産拡大により自給率を向上し、生産コストの低減を図る。



多角経営の推進を目指して

(有)六星生産組合 白山市橋爪町



1. 公社利用のきっかけ

農産物加工の原料生産の一環として、能登において農地を探していたことから、公社の合理化事業について知った。

2. 経営のあらまし

水田138ha (水稻、野菜の栽培、販売)
直売所及びスーパー、食品卸への農産物加工販売
(米、餅・かき餅、漬物生産)

3. 今後の方向

これまでの経営のほかに他との差別加工品を増やして、一層多角経営を目指していきたい。

売買事業の紹介

農地を買いたい！お困りの方は…

経営規模を拡大したい、新規に就農したいという気持ちはあるものの、すぐには農地の買入資金が手当てできないとき、経営が安定してから農地を取得したいときには、一定期間借りてから農地を取得するのがおすすめです。

公社は規模縮小・離農農家等から農地を買入れ、その後、認定農業者等の担い手農家に農地を一定期間(5年以内)貸付けた後、売渡しを行います。この際、土地代金の20%相当額を保証金として前もってお支払いいただきます。

ケース：土地代金500万円の農地を5年間公社から借りた後、買い受けする。
この間、毎年、小作料5万円を公社に支払った。

- ① 公社が規模縮小農家・離農農家等から農地を500万円で買入れる。
- ② 公社は担い手農家に5年間貸付けする。この際、担い手農家は土地代金の20%相当額(100万円)を保証金として公社に納める。
- ③ 5年後、土地代金として公社に残金375万円を支払い、農地を取得する。
500万円－保証金100万円－(小作料5万円×5)＝375万円

公社保有地売渡情報

農業開発公社では、河北潟干拓地に約246ha、能登農地開発地に約95haの農地を保有しており、野菜、果樹、花きなどの栽培に意欲と情熱のある方に売渡しを行っています。

◆河北潟干拓地の売渡価格

1筆60a当たり(平成19年3月末現在)

経営種類	現在価格	今後必要な金額 (平成22年度まで)	合計
畑作	約806万円	毎年約28万円	約917万円
支払先	農業開発公社	河北潟干拓土地改良区	

※上記の他に、維持管理費、運営費として河北潟干拓土地改良区に毎年10a当たり約8千円の支払いが必要です。

◆能登農地開発地の売渡価格

10a当たり(平成19年3月末現在)

経営種類	市町名	地区名	保有面積	価格	1区画の面積
畑作	珠洲市	粟津	0.8ha	約273千円	80a
		折戸	1.0ha	約162千円	100a
		ハケ山	16.6ha	約203千円	20～500a
	穴水町	東中谷	2.8ha	約605千円	60～80a
		鹿波	4.8ha	約597千円	30～60a
	輪島市	山是清	14.2ha	約335千円	30～170a

※主な畑地についてのみ掲載しております。

※土地の現況等によっては、割り引いた価格での販売も考えております。

集団放牧育成による健全な繁殖基礎牛の育成は公社放牧場で

平成19年度 受託放牧 事業計画

公社が管理運営する各放牧場における平成19年度の哺育牛、育成牛の受託放牧事業については、下記のとおり計画しています。畜産農家の労力軽減と集団放牧育成による健全な繁殖基礎牛の育成にご活用願います。

なお、受託頭数、入牧月齢及び受託期間については、変更することもありますので、放牧場の各回ごとの実施要領に従って申し込み願います。



1 育成牛の受託計画

牧場名	入牧日	募集頭数
内浦放牧場	H19.04.18	105頭
辰口放牧場	H19.06.20	110頭
富来放牧場	H19.09.26	50頭
内浦放牧場	H19.10.24	105頭
辰口放牧場	H19.11.14	110頭
富来放牧場	H20.03.18	50頭



辰口放牧場

2 哺育牛の受託計画

牧場名	入牧日	募集頭数
富来放牧場	公社の指定日	200頭

公社のホームページに、放牧場の様子などを載せていますので、ご覧下さい。

ホームページアドレス
<http://www.ishi-rin.or.jp/>

3 問合せ先(電話番号)

公社農畜産課	(076)267-0472
内浦放牧場	(0768)72-2182
辰口放牧場	(0761)51-2411
富来放牧場	(0767)42-2624

